

くらしの相談室

こぎょしあき



カバネット



LINE





公約に向けた取組一覧

大分類	取り組みテーマ	令和 5 年度までのテーマに対する取り組み	評価
I. 明るく健康 な まちづくり	1、「高齢社会への諸施策と医療体制の充実」	・障がい者介護サービ、スロボット及び ICT 活用に各 1 件先進技術の活用による負荷・事務低減 実施。 ・新規帯状疱疹 10,764 人、インフルエンサ、、材ワクワク	0
	2、「健康づくりと生涯スポーツ	チン接種開始 ・ サンガ活動。会和5年3年日生。の	
	振興の推進」	・地域ウォーキング活動へ令和 5 年 31 団体への 支援及び継続したコース整備支援	\bigcirc
Ⅱ. 人と文化を育む	1、「心と体の健康を育める	で1)※令和6年度より一時保育プラス0~2歳児 定員 10名拡大を実施 (2)※紙おむつのサブ・スク 園児 209 人中 44.9%利用	\bigcirc
まちづくり	教育の充実」 2、「豊かな人間性・創造性をつくり出す 文化・スポーツ活動の推進」	・自治体初の主催者として開催。 FIA 環境認証プログラムにおいて 最高ランク3つ星に認定	\circ
Ⅲ. 安心してイキ イキ暮らせる まちづくり ロ	1、「防災、防犯 対策の整備 強化」	(1)防犯カメラ設置拡大への進捗→令和5年度末累計:地域等1,153台(新設26台)(更新20)(2)防災ラジオ購入補助事業の実施→令和5年度末補助:221台(累計14,584台)補助延期決定	\circ
	2、「暮らしやすい交通 環境整備の推進」	(1)上郷地域バス「チョイソコ」4,665 人 (2)4地区地域タクシー(鞍ヶ池、水源東、つくばね、 松平)3,528 回 5,242 人 (3)おいでんバス「おでかけパス 70」1,974 枚購入	\bigcirc
IV. 環境改善に 取り組み 快適に 暮らせる まちづくり	1 、「地域、地球環境の 保全」	(1)豊田東インターチェンジ周辺産業 用地造成 1400 万円余 (2)企業立地奨励金 1 事業所 1 億 7 千万円余 (3)新エネルギー設備設置奨励金 1 事業所 2 百万円余 (4)次世代航空モビリティー産業化協業実績 10 件	0
	2、「循環型 社会の構築」	(1) 加 加 加 加 加 加 加 加 加 加 加 加 加 加 加 加 加 加 加	
V. 行財政改革 への取組	1、行政改革への提言 (DX の推進含む)	(1)コルニ証明書交付事業:住民票発行 97,940 件 (2)デッ・外人材育成と民間かか活用のため新 CDO 補佐官 2 名となり 4 名体制での DX 推進 (3)LINE を活用したわうわ申請予約を実現 (4)メタバース活用企業 PR 研修実施 101 人受講 (5)市有未利用財産の戦略的な利活用強化に向けた 資産経営課を創設し取り組みを推進、令和 5 年 度は 2 件の売却実現。	0

令和6年度までのテーマに対する取り組み	評価	テーマに対する継続 or 新規取り組み内容
・障がい者介護サーヒ、スロボット1件及びICT活用		・ロボット及び ICT 活用など介護事従事者の負荷低減に向
2件による負荷・事務低減を実施。		けた要望等を継続して行う。
・帯状疱疹 6,374 人、インフルエザ 2511 人、オタフクワクチ		・医療や介護サービスの充実に向け
ン4,477 人へ接種し感染症対策を強化	0	医療や介護の更なる体制強化への取組継続
・地域の健康づくりを支援するヘルスサポートリーダーを26		・いつまでも体を元気に動かせることのできる健康づくりへの
人養成し継続した健康づくりを支援		取組継続
(1)※野見こども園で一時保育プラス 0 ~ 2 歳児		・通年での待機児童対策及び子育て支援の充実を継続
904 人の一時預かり実施	0	・子どもの居場所の拡充
(2)地域子どもの居場所づくり37地区への支援実施		に向けた取組継続
(1)一般車侵入対策など安全対策強化		・2026 年開催主催自治体としての成功経験を生かし更な
(2)収支不足への対応及びスタジアム開催最終年としての評価及び次年度への反映		る観戦者拡大と次期 5 月開催へのブラッシュアップ
(1)防犯カメラ設置拡大への進捗→令和6年度末		・安心して暮らし続けられる
累計:地域等 1,176 台 (新設 39、更新移設 14)		まちづくりを目指し防犯・防災
(2)特殊詐欺被害防止機器購入へ1,352 件補助		への取組の充実
		・地域の特性に合わせた移動支援の充実
(2)4地区地域タクシー(鞍ヶ池、水源東、つくばね、		おりた。 高齢者向け定期券 地域タクシー
松平)3,872 回 5,706 人		おでかけ フロ
(3)おいでんバス「おでかけパス 70」2,131 枚購入		パス。1955日は
(1)中小企業経営力高度化事業		・次世代産業を含めた産業振興と雇用創出
補助金 124件		につながる企業誘致に向けた取組
(2)企業立地奨励金11事業所8億89百万円余	\circ	・自動車産業はもとより成長分野やエネルギー
(3)ビジネスチャンス拡大支援費(ビジネスフェアー 5,800 人)		分野など幅広い産業の集積地として
(4)次世代航空モビリティー産業化協業実績7件		持続可能なまちづくりを目指す。
(1)カートボンニュートラル相談 50 件、コンサル支援 26 件		カーボンニュートラル(CN)に向けた取組
(2)CN 創工ネ促進補助金 16 社 1 億 97 百万円余		・市内事業所、豊田市役所、市民も含め
(3)設備導入支援補助金 29 事業所 3 億 7,860 万円余		ゼロカーボンシティー実現見向けて提言を
(4)住宅省エネ改修費補助金(ZEH82 件含む) 2510 万円		行なう。

107,663 件增傾向(27.3%)		の実現につながるよう継続して取り組む
(2)電子収納件数:459,094件		・デジタル人材育成への取組
(3)LINE を活用したオンライン申請 4,817 件(45%)		・市内事業所の DX 推進に
(4)メタバース活用企業 PR 研修実施 105 人受講		向けた取組
・市有未利用財産戦略的利活用に向けサウンディング		・歳入確保と歳出抑制につながるよう健全財政運営に向け
型市場調査の実施		市有財産の利活用及び公共施設の最適化、維持管理費
・令和 6 年度 26 件の 12 億 9 千万円余売却の	0	の縮減に向けた提言活動等の継続
実現、今後も取り組みを継続。		